

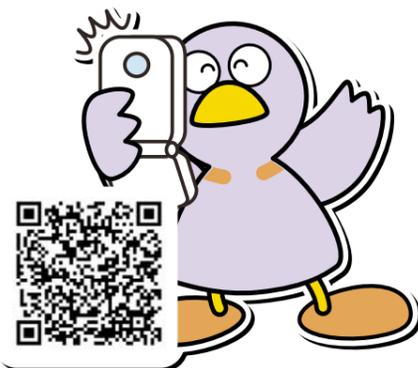
■ バリアフリー関係情報

埼玉県携帯サイト「エキナからくらく移動情報!」のご案内
携帯サイトアドレス

<http://www.mobile.pref.saitama.lg.jp/?page=4845>

埼玉県では、県内の鉄道駅を利用するすべての方々に役立つ情報を県公式携帯サイト上に掲載しています。

- ・県内のすべての鉄道駅（237駅）について、エレベーターや障害者対応型トイレ、おむつ替えのベビーシートの有無といったバリアフリー化の状況を路線別、五十音別に掲載しています。
- ・エレベーター、階段、エスカレーターの場所について、どの車両に乗るとスムーズに移動できるかについて情報を提供しています。



※「エキナからくらく移動情報!」QRコード。
QRコードは
(株)デンソーウェブの登録商標です。

■ 彩の国 人にやさしい建物づくり連絡協議会 会員名簿

会員数 **87** (正会員 **82** 協力会員 **5**)

(平成22年3月31日現在)

[正会員] 82団体

◆県.....埼玉県

◆市町村.....63市町村

さいたま市 川越市 熊谷市 川口市 行田市 秩父市 所沢市 飯能市 加須市 本庄市 東松山市 春日部市 狭山市 羽生市 鴻巣市 深谷市 上尾市 草加市 越谷市 蕨市 戸田市 入間市 鳩ヶ谷市 朝霞市 志木市 和光市 新座市 桶川市 久喜市 北本市 八潮市 富士見市 三郷市 蓮田市 坂戸市 幸手市 鶴ヶ島市 日高市 ふじみ野市 伊奈町 三芳町 毛呂山町 越生町 滑川町 嵐山町 小川町 ときがわ町 川島町 吉見町 鳩山町 横瀬町 皆野町 長瀨町 小鹿野町 東秩父村 美里町 神川町 上里町 寄居町 宮代町 白岡町 杉戸町 松伏町

◆建築関係団体.....14団体

独立行政法人都市再生機構埼玉地域支社 社団法人埼玉建築士会 社団法人埼玉建築設計監理協会 財団法人埼玉県建築住宅安全協会 社団法人埼玉県建築士事務所協会 社団法人埼玉県建設業協会 財団法人埼玉県住宅センター 埼玉県住まいづくり協議会 埼玉県中小建築工事業協会 埼玉土建一般労働組合 建設埼玉 社団法人日本建築家協会関東甲信越支部 J I A 埼玉 埼玉県設備設計事務所協会 財団法人さいたま住宅検査センター

◆福祉関係団体.....4団体

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 財団法人埼玉県老人クラブ連合会 埼玉県障害者協議会 社団法人埼玉県理学療法士会

[協力会員] 5会社

アーバンレオ株式会社 三菱プレジジョン株式会社 株式会社坂口建築企画研究所
株式会社マツオメディカル 株式会社市村製作所

(順不同)

発行
URL
事務局

彩の国 人にやさしい建物づくり連絡協議会

<http://www.jishin-hitoyasa.com/Universe/top.html>

社団法人 埼玉建築士会

TEL. 048-861-8221

お問い合わせ先

埼玉県 都市整備部 建築安全課 建築指導担当

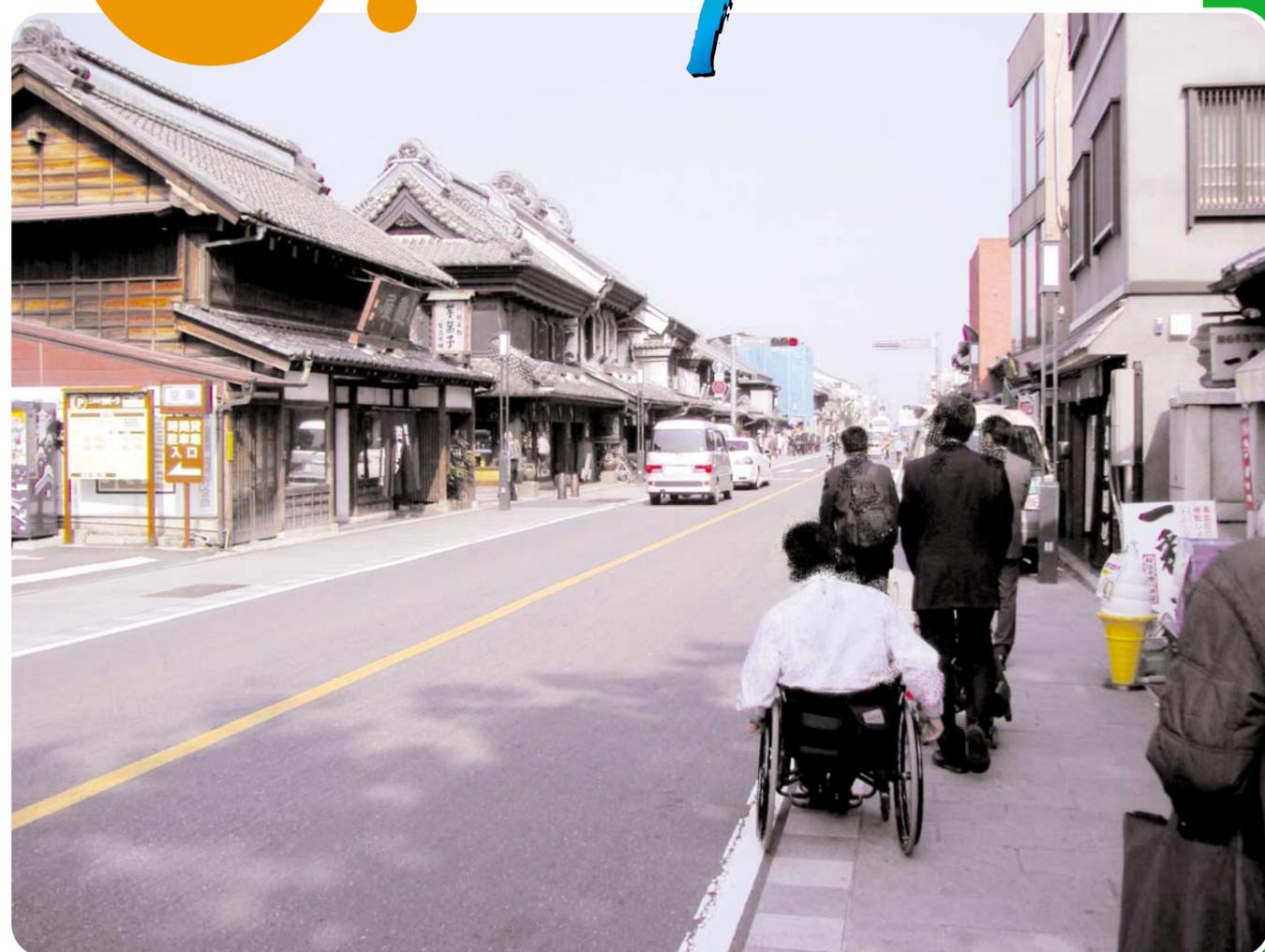
TEL. 048-830-5519 FAX. 048-830-4887

E-mail : a5510-02@pref.saitama.lg.jp (担当代表)

バリアフリー

2010
第12号

彩の国



彩の国 人にやさしい建物づくり連絡協議会



■ 平成21年度活動報告

理事会

第1回 平成21年5月13日（水）

- 平成20年度事業報告について
- 平成20年度決算報告について
- 平成21年度事業計画（案）について
- 平成21年度予算（案）について
- 会員の脱会による理事の減員について

総会

第1回 平成21年5月20日（水）

- 平成20年度事業報告について
- 平成20年度決算報告について
- 平成21年度事業計画（案）について
- 平成21年度予算（案）について

専門委員会

- 広報部会 広報誌「バリアフリー彩の国」第12号の発行
- イベント部会 バリアフリー調査会「わがまち川越・観光ユニバーサルデザイン」
- 調査研究部会 テーマ「車いす使用者用便房の実施検証について」

■ 調査研究部会 研究報告

「車いす使用者用便房の実施検証について」

埼玉県建築物バリアフリー条例が適用されたコンビニエンスストアのトイレを車いす使用者が動作検証しました。非常呼び出しボタンの位置やドアの鍵の形状など細かい指摘はありましたが、全体としては、非常に使いやすいものでした。

検証結果の詳細は、協議会ホームページを御覧ください。

<http://www.jishin-hitoyasa.com/Universe/top.html>



オストメイト
対応設備あります！

店舗内の通路やトイレ内部が広いので、車いす使用者の方だけでなく、ベビーカーでも入りやすそうです。子育て中の方はもちろん一般の方も、是非新しいコンビニに足を運んでみてください。

検証に当たり、(株)ファミリーマート様、ファミリーマートさいたま大谷口店の皆様に御協力をいただきました。ありがとうございました！

■ バリアフリー調査会 平成21年10月29日 48名

【わがまち川越・観光ユニバーサルデザイン】

急激な高齢化に伴い、観光のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化の課題はますます重要性を増しています。そこで、色々な立場の方々と一緒に埼玉随一の観光地である川越を散策し、よいところ、改善するともっとよくなる点について意見交換と発表を行いました。終わりに、東洋大学高橋儀平教授より講評をいただきました。

調査会は、本川越駅近くの「鏡山酒造跡地」をスタート地点とし、5班に分かれ、車いす当事者やベビーカーを使用する乳幼児を連れた母親と一緒に、あるいは車椅子の疑似体験を行いながら、町歩きをしました。

町歩きコースは班毎に決定することとしましたが、どの班も蔵造り地域をメインに散策しました。



歩道の段差が大きくて、車いすであがるのはちょっときびしいところも…

歩道と車道に段差がないので車いすやベビーカーにもやさしいですね



もう少し手前であれば届くの…



こちらは車いすでは見えにくい案内板

車いす使用者にも見えやすい案内板

立派なのに…残念



ワークショップ風景

感想

●熊谷市都市整備部開発指導課 本間 隆広

建築行政を担う者として、ハード面でのバリアフリー化という視点を改めて認識するとともに、地域住民の一人として親切な心というソフト面に一層心掛けたいと思いました。ハードとソフトが相まってこそそのユニバーサルデザインであると思います。

●川口市建築審査課 中村 航太

初めて川越市を訪れましたが、観光に力を入れている場所ということでお店の方々の障害者に対する心のバリアフリーを体験できたことが一番心に残りました。車いす使用者の貴重な意見を聞きながら町歩きできたことは、今後の福祉のまちづくりを進めていく上で大きな財産になると思いました。

●北本市建築指導担当 菅 悟志

今回、様々な関係団体の方々とこうした活動を行ったことで、調査で見た外観（ハード面）だけでなく、内面（ソフト面）についても、皆さんとの会話などを通じ学ぶことができ、大変有意義な調査会でした。

●(財)埼玉建築住宅安全協会 益岡 元子

今回の町歩きで、自分がいかに勉強不足であったか、さまざまな当事者の方たちとのふれ合いが足りなかったかと実感しました。また、さまざまな人が暮らしている以上、まちがどんなにバリアフリー化しても、すべての人が全く不便を感じないと言うことはありえないということがわかりました。まちの居心地はそのまちの人の優しさにはぐくまれるのだと実感しました。自分もまちの一員として、すべての人に住みよいまちにするお手伝いをしていきたいと思います。

●(社)埼玉県建築士事務所協会 的井 博美

川越の町歩きは、観光ユニバーサルという観点では、とてもよい発見をしました。川越の人々は、まちを訪れる人に対してとても優しい接し方でした。車いすで店内に入っても、ごく自然に受け入れていました。一番大事な心のバリアフリーがなされていたのです。観光からの視点では「また来たい街」というのが一番でしょうから、少々歩きづらい所があっても、これはすべて帳消しになると感じました。

